雑誌・雑がみの区分一覧表

●雑誌・雑がみ　　50音順

紙の分類	説明
アルミ箔（ラップ）の外箱、芯	外箱は金属の刃をとること。芯はつぶすこと。
カタログ	ホチキスでとめてあるものも含む。
紙製の空き箱（菓子箱など）	
紙ファイル	金属・ビニール類は取り除く。
紙袋	
画用紙	
コピー用紙	くしゃくしゃなもの、手で小さく切ったものも含む。
暦・カレンダー	金具等は取り除く。
雑誌	
ストローの袋(紙製)	
台紙（Yシャツ、歯ブラシなど）	
たばこの紙箱（外箱）	なお、銀紙は燃やせるごみ。
ティッシュペーパーの外箱	取り出し口のビニールは、資源プラスチック。
図書、刊行物	
取扱説明書	
ノート	
糊付き紙類	
はがき	圧着はがきは、燃やせるごみ。
パンフレット	
封筒	セロハン窓付はセロハンを取り除く。
普通紙の包装紙	
名刺	
メモ用紙	
わら半紙・更紙	
割り箸の外袋（紙製）	

※折り込み広告は、新聞紙と一緒に排出してください。

※雑がみ整理袋が無い場合は、紙袋や紙箱に入れ、表面に「雑がみ」と表示してください。

※一覧表は一部を掲載しています。詳細は、ごみと資源物分別マニュアルを参照してください。

注意事項

①「雑がみ整理袋」は、市が啓発用に作成したもので指定袋ではありません。

② 新聞紙、ダンボールに混ぜないでください。

③ 紙の原料とならない次のものは、燃やせるごみの日に排出してください。

・粘着物のついた封筒や圧着はがき
・防水加工紙（紙コップ、紙製の食品容器など）
・油紙　・写真　・金銀などの金属が箔押しされた紙
・合成紙(プラスチック製品で、正確には紙で無いもの）
・捺染紙（アイロンプリント紙）
・感熱性発泡紙
（加熱により発泡するインキが塗布された紙）
・感熱紙（ファックス用紙、レシートなど）
・裏カーボン紙・ノーカーボン紙(複写伝票など）
・複合素材の紙
（ﾌﾟﾗｽﾁｯｸﾌｨﾙﾑやｱﾙﾐ箔を貼り合わせたもの）
・臭いのついた紙
（石けんの個包装紙、洗剤や線香の紙箱など）
・粘着テープ類
・セロハン

★上記の紙類は「雑がみ」と混ぜないようにしてください。